

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640
国際ロータリー第2640地区
ガバナー 檉畑 直尚



地区スローガン

「ロータリークラブを楽しもう」

2月は「平和と紛争予防／紛争解決月間」

「世界を変える行動人」

Rotary



インスピレーションに
なろう

国際ロータリー第 2640 地区 ガバナー事務所

〒640-8331 和歌山市美園町 3-34 けやきOne 301 号室

TEL (073) 426-2640 FAX (073) 426-2660 URL <http://rid2640.com/kashihata>

目 次

RI会長 2月のメッセージ RI会長 バリー・ラシン	1
ガバナー 2月メッセージ ガバナー 檉畑 直尚	2
ガバナー レポート	3~4
平和と紛争予防／紛争解決月間に因んで 国際奉仕委員長 中野 一郎	5
国際協議会 ガバナーエレクト 中野 均	6
RIテーマ 「ロータリーは世界をつなぐ」 国際協議会で発表	7
平和フェローシップ	8
大学でローターアクトクラブをつくるための6つのヒント	9
ロータリー会員を狙った「なりすまし」メールとSNSにご注意を！	10
ロータリー設立記念日は 2月23日	11
ラーニングセンターを利用しましょう	12
国際大会(ドイツ・ハンブルグ)・地区ナイトにご参加を！	13
信号機用自動起動式発電機 義捐金についてのご報告	14
グローバル補助金のプロジェクトで、大学生の命が救われました	15
[地区活動報告]	
インターアクトクラブ海外研修(台湾)報告 地区IAC委員長 近藤 本淳	16
[クラブ活動報告]	
堺9ロータリークラブ新春合同例会	17
ミャンマーにおける職業訓練事業と孤児学校への寄付事業 有田RC	18
「ふるさと河内長野」作文・川柳コンクール 河内長野RC	19
MY ROTARY のアカウント登録状況	20
ハイライトよねやま Vol.226	21~22
訃報(2018年12月)	23
第2640地区 会員数・出席報告(2018年12月)	24
2月の行事予定 / ガバナー事務所のご案内	25

2月は平和と紛争予防／紛争解決月間です。



ROTARY CONVENTION
1-5 JUNE 2019
HAMBURG, GERMANY

ロータリー国際大会

2019年6月1日~5日
ハンブルグ(ドイツ)

<http://www.riconvention.org/ja/>

RI会長 2月メッセージ



PRESIDENT'S MESSAGE

RI会長メッセージ



インスピレーションになるう

ロータリアンの皆さま

昨年、私は世界各地を旅する中で、地域に変化を巻き起こしている、活気にあふれたクラブや地区をたくさん訪問しました。例会に出席して、彼らのエネルギーを感じ取ることができました。会員と知り合って、彼らが世界を変える行動人であることが見て取れました。地域を訪れて、ロータリアンの奉仕活動の成果を見ることができました。

一方で、地域によっては社交クラブと何ら変わらないロータリークラブもありました。そうであってはならないのです。しかし幸いなことに、どんなクラブでも再活性化できる簡単なアプローチがあります。

「影響力が大きい奉仕プロジェクトを最低でも1つはやってみよう」。これが私から全てのロータリークラブへの挑戦状です。どのクラブにも、そうするだけの潜在力、リソースは備わっています。人々の生活を根底から変える力があるのです。

そのために多額の資金を必要とするわけではありません。私がこれまでに参加したプロジェクトの中で、最も大きな変化をもたらしたものは、ハイチの助産師たちにジープを1台寄贈するというプロジェクトでした。何かできることはないか彼女たちに聞いたところ、人里離れた地域に暮らす妊婦を訪問するための移動手段がほしい、というのです。そこで私たちは、ロータリーのロゴを描いたピンク色のジープを提供しました。その3年後、彼女たちがどうしているか様子を見に、再びハイチを訪れると、皆、大喜びしていました。その地域の母子の死亡率が50%も下がったそうです。これこそ、変化をもたらす奉仕です。

とはいっても、ジープは永遠に走り続けられるわけではありません。8年間現役を務めると、故障することが多くなってきました。そこで、今度はピンク色のランドクルーザーを購入。今でも現役で、妊婦健診を必要とするへき地に暮らす女性のもとに助産師を送り届けています。

変化をもたらすプロジェクトとは一体どういうものなのでしょう。多額の資金が必要なわけではありませんが、人々に働き掛け、地域に大きな影響をもたらすものでなくてはなりません。このことが重要なのです。そのために、慎重な計画と徹底した調査が必要です。ですから、しっかりと調査を行いましょう。リソースを活用しましょう。影響力を高めてくれるパートナーを探しましょう。そして、行動を起こすのです。

もちろん、強いクラブが提供しなくてはならないのは奉仕活動だけではありません。人の心をつかむような話をできる人がいなくてはなりませんし、指導者育成を行い、ローターアクターとインターアクターの参加を促し、会員に価値をもたらす、ロータリーの行事に参加する動機を与えなくてはなりません。

変化をもたらす、組織立っているクラブなら、他のことは自然と付いてきます。会員の参加度は高まり、新会員もどんどん集まります。資金調達は楽になります。寄付金がどう変化をもたらしているかを知り、そして、ロータリーが説明責任を果たしていることを知れば、人々は積極的に寄付をするものです。クラブは活気にあふれ、重要性が高まり、活動的になります。そして、クラブ会員にとっても、クラブが奉仕する地域にとっても、そのクラブはインスピレーションとなるのです。

BARRY RASSIN

2018-19年度 国際ロータリー (RI) 会長

ガバナー 2月メッセージ

平和と紛争予防/紛争解決月間によせて



国際ロータリー 第2640地区
ガバナー 檜畑 直尚

1905年2月23日(木)。この日はとても寒い日で、夜になるとミシガン湖からの小雪まじりの風が身を切るようだったと記録に残されています。この日は、ロータリアンであれば記憶しておかねばならない記念日。ポール・ハリスと友人3人が、ポールお気に入りの店「マダム・ガリの店」で、最初にロータリーの会合を持った日です。

国際ロータリーは、この日を創立記念日と定め、「世界理解と平和の日(World Understanding and Peace Day)」としました。加えて、特別週間として、「世界理解と平和週間(2月23日～3月1日、World Understanding and Peace Week)」を定め、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を認識し、強調しようと呼びかけています。

国際ロータリーの提供するリソースによると、毎年2万人が地雷によって手足や命を奪われているそうです。極めて私的な経験ですが、ある団体の調査で、1995年12月にクロアチアを訪問したことがあります。3年半にわたって激戦が繰り返されたボスニア・ヘルツェゴヴィナ紛争は終結したばかりで、ザグレブ空港は国連軍のブルー一色に埋め尽くされ、街中もジープに乗った兵隊が目立っていました。小児病院の医師マリアナ・ポグダノヴィッチさんたちと支援策についての会議を終え、戦争孤児のための孤児院を訪ねました。その道中の林の入り口に黄色いテープが張り巡らされていました。何らかの理由で侵入を止めているのでしょうか。興味もあったので、自動車から降り、見ると「MINE」とあります。地雷です。友人が言うには、占領した後、森や林など子どもが遊ぶようなところに、敵は蝶々や花の形に似せた地雷を撒いたのだそうです。殺すほどの威力はなく、手足を吹き飛ばすのが目的。私にとっては初めて見る生々しい戦争の現場でしたが、彼らの日常は、このような非人道的で残酷な仕打ちと背中合わせの生活であったのです。この10年間の紛争で、旧ユーゴスラビアでは、約200万人の難民、避難民が発生したといわれています。

昨年の6月20日付けの日本経済新聞電子版に「世界の難民危機が収束の兆しを見せない。国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)の調べでは過去最高の6850万人に達した」とありました。今日、UNHCRのHPを覗くと、紛争、迫害から逃れてきた難民、避難民など、UNHCRの支援対象者数は世界で約7,144万人に達し、第二次世界大戦後、過去最高を記録したとありました。2017年に新たに避難した人の数は、1,620万人にも及び、今ほど人道的な支援が必要とされる時代はありません、と加えています。その他、紛争で犠牲になったひとの数が列挙されています。18歳未満の子ども30万人が少年兵として存在する。紛争で命を落とした犠牲者の90%は一般市民で、半分は子ども。

国際ロータリーは、この月間に合わせてプログラムを紹介しています。当地区内クラブでも取り組み可能なものも含まれていますので、一度ご検討下さい。

紛争への対応

推奨される行動(アクション)

- ①社会から疎外され、暴力や迫害の危険にさらされた人びとを支援する。
- ②紛争の原因について学ぶ平和フォーラムを開催し市民同士で話し合う機会を提供する。
- ③紛争で親をなくしたり負傷したり心に傷を負った子どもたちを助ける。
- ④紛争地帯から逃れてきた人びとを救済する。

紛争解決/平和構築

推奨される行動(アクション)

- ①現地の学校、孤児院、職場、市民センターなどと協力して紛争解決や仲裁に取り組む。
- ②ロータリー平和フェローシップの候補者を探す。
- ③理解と平和を推進するため海外のロータリークラブと友好を築き奉仕活動で協力する。
- ④紛争の要因(貧困、不平等、民族間の緊張、教育の欠如など)の解消に取り組むプロジェクトを計画する。

活動を成功させるヒント

- ①ロールプレイやスポーツを通じて、争いを平和的に解決する方法を青少年に教える。
- ②地域のリーダーを対象に、紛争予防や仲裁の方法(対話の促進など)に関する研修を行う。
- ②ロータリー平和フェローや、紛争予防の専門家・団体と協力する。

寒い日が続きます。

ロータリアンの皆さま、ご自愛の程を。

ガバナー レポート

Facebook (<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>)

12月27日(木)

RI第2640地区、インターアクト海外研修の解
団式。団長の近藤本淳委員長のご挨拶。団員
生徒、顧問先生、そしてロータリアンの皆さん、
本当にお疲れ様でした。



1月1日(火)

謹賀新年！ 今年も宜しくお願い致します。



1月10日(木)

本日は「堺9ロータリークラブ 新春合同例
会・新春互礼会」。会場を埋めるロータリアン
の面々。ものの始まり、皆、堺と申しますが、
ガバナーとしての新年も堺で始まりました。



1月12日(土)

今日は関西空港で「RI第2640地区中野均ガ
バナーエレクトご夫妻」のお見送り。

サンディエゴでの国際協議会参加、是非楽し
んで下さい！



ガバナー レポート

Facebook (<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>)

1月14日(月)

RI第2640地区2007-08年のガバナーをお務めになられた先輩の告別式に、大阪府八尾市にきています。釣りが好き、ゴルフが好きというと一直線。淋しくなります。



1月20日(日)

本日は、泉佐野市で早朝から夕方まで「米山奨学生面接選考会」。立派な学生さんばかりで、面接での質疑においても圧倒されます。ロータリー知識も豊富で、なんとレベルの高いことか！



1月27日(日)

RI第2640地区、RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)のファシリテーター研修。

講師にサンディエゴでお世話になった別府の木下光一PDG!遠い所、本当に有り難うございました。



1月29日(火)。今日は、和歌山ロータリークラブの「食文化研究会第9回例会」。駿河屋での和菓子教室と懇親会、二次会。写真は私の作った練り切りなんですよ！



平和と紛争予防／紛争解決月間に因んで

地区国際奉仕委員長 中野 一郎



ロータリーは世界理解と親善を推進する為に様々な活動を展開しております。2月は特にこのような活動を強調する月間となっております。

当月は以前「世界理解月間」と称されこの月間中クラブは世界平和を強調するプログラムや活動を実施するよう求められ、私共の地区国際奉仕委員会にもクラブ卓話の依頼が集中した月間でありました。2月23日は「世界理解と平和の日」として祝されこの日、各クラブはロータリーによる世界理解、親睦、平和への献身を改めて認識し強調すべき日とされております。

現在は特別月間の変更に伴い6重点分野の1つである「平和と紛争予防／紛争解決月間」となり我々日本のロータリアンがこの分野で理解を進めるには範囲が広く難しい様に感じる次第です。

ロータリーの戦略計画は3つの優先事項によって導かれておりますがその1つである「人道的奉仕の重点化と増加」は近年特にクラブに求められているものであり、6重点分野(平和と紛争予防／紛争解決、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展)に焦点を当てたプロジェクトの実施が期待されており、特別月間も変更されました。

また、6重点分野に沿ったプロジェクトにはロータリー財団のグローバル補助金を活用することが可能ですので地区財団委員会もしくは国際奉仕委員会に是非ともご相談ください。

紛争や迫害によって住むところを失った人々は現在何百万人もおり、紛争被害者の90%が一般市民で、その半数が子供と言われております。世界で18歳未満の子供の約30万人が少年兵として紛争に巻き込まれているとも聞きます。

勉強の為のペンを持つより先に銃の使い方を学ぶ子供たちも多数いるわけです。

現在ロータリーでは、貧困、民族対立、不平等、教育の欠如といった、争いの温床となる問題への取り組みのほかに紛争を抑止、仲裁するためのスキル研修や難民支援などの様々な平和活動にも積極的に取り組んでおります。

具体的には紛争予防と仲裁に関する将来のリーダーシップを担う若者を対象とした研修の実施、又この分野における仕事に従事することを旨とする専門職業人育成の奨学金支援などで当月はこの活動を強調する月間でもあります。

クラブ、地区においては地区内にて6重点分野に関する研修と教育の実践を目指す若者を推薦し奨学生として世界各地の大学へと送り出すことが可能です。

ロータリー平和センターへの留学で修士号や専門能力開発終了証を取得し将来は国連やその他の国際機関に就職し平和構築の為に働く専門職業人育成の為に平和フェローやグローバル奨学生の候補者を地域社会で募集し是非推薦いただきたくお願い申し上げます。

当地区内においての平和フェローは未だ0で、グローバル奨学生の応募においては、2017～2018年度3名がロータリー財団にて承認されております。

残念ながら2018～2019年度の応募は、0と初田地区財団委員長から伺っております。

奨学生についてのお問い合わせは地区財団委員会までお願いいたします。

また、地区ホームページには補助金ハンドブックがアップされておりその中にも募集要項が記載されておりますので活用頂けるようお願いいたします。

「紛争予防／紛争解決」のプロジェクトは地域社会においての社会奉仕活動において各クラブでも取り組みが可能ではないかと思えます。

例えば、小中学校におけるいじめ防止プロジェクト、青少年の思いやりの心を育てる情操教育プログラムなどが考えられるのではないのでしょうか。

ロータリーの平和に向けた取り組みをあらためて認識すると共に、皆様の

クラブの活動がさらに広がる月間になるよう祈念申し上げます。

国際協議会に出席して

ガバナーエレクト 中野 均

2019年1月13日～19日開催の国際協議会出席するため、ロス経由で開催地のサンディエゴへ入りました。帰国も逆のルートを取ったため、1月12日～21日の10日間の旅となりました。

先にサンディエゴ入りした人の情報では、朝夕は寒く、日中は過ごしやすいとのことでした。期間中天气が悪く、毎日雨が降り、事前に聞いていたとおり研修中の部屋は寒く、ジャケットを着て研修を受講していました。研修内容においては、解りやすいテーマや少し発言しにくいものもありましたが、全体を通して、研修リーダーが、発言しやすいように導いてくれました。よって、日本から3名の研修リーダーに感謝申し上げます。



今回初めて世界から60名(内、日本から3名)のローターアクターが参加され、我々のセッションに同席しアクターの意見も参考になり、良いセッションになりました。

私にとって、日本チームと英語圏のチームが一緒になったセッションでは、同時通訳があり、聞く方に集中してしまい、思うように意見が言えなかったことが少し残念に思いました。

プログラムの中で、国際交流会、舞踏晩餐会、RI会長エレクト主催の晩餐会と楽しませる内容もあり、上手くコントロールしている感じを受けました。

印象に残るのは、舞踏晩餐会で、バリーラシンRI会長夫人から、踊りの中心へ手を引っ張られて連れていかれたことです。なんで僕が。なんで私が。と思ったことです。踊りなんてそっちのけで体を揺らしているだけでした。写真は、たくさん撮られていると思います。ここにはありませんが…

これを書いている今、どのように報告すれば良いか頭を痛めています。

私たち8地区16名は、往復ロスサンゼルス経由のため、少しロス市内を案内して頂きました。



2019-2020年度

RIテーマ 「ロータリーは世界をつなぐ」 国際協議会で発表

ROTARY CONNECTS THE WORLD

マーク・ダニエル・マローニー国際ロータリー会長エレクトは、より力強いロータリーを築くためのビジョンを発表し、地域社会とのつながりを広げるために、革新的な会員モデルを導入していくことをクラブのリーダーに呼びかけました。

ジケーター・ロータリークラブ(米国アラバマ州)会員のマローニー会長エレクトは1月14日(月)、米国カリフォルニア州サンディエゴで開催中の次期ガバナーエレクトへの研修行事である国際協議会で、2019-20年度の会長テーマ、「ロータリーは世界をつなぐ」を発表しました。



「最初の強調事項はロータリーを成長させることです。私たちの奉仕活動やプロジェクトのインパクトを成長させること、また、最も重要なのは、これからより多くのことを達成するために、会員を増やすことです」とマローニー会長エレクトは述べました。

ロータリーでの経験の中核にあるのは「つながり」であるとマローニー会長エレクトは信じています。

「ロータリーで私たちは、お互いの違いを超え、深く、意義あるかたちでお互いにつながることができます」とマローニー会長エレクト。「ロータリーは、ロータリーがなければ出会うことがなかった人びと、職業上の機会、私たちの支援を必要とする人たちとのつながりをもたらしてくれます」

さらに、多様な会員から成る会員増強委員会を設立することで、現在クラブに反映されていない地域社会の人たちを特定するよう全てのロータリークラブとローターアクトクラブに促しました。

また、「ユニークなネットワークを駆使するロータリーを通じて私たちは、人類の素晴らしい多様

会長エレクト マーク・ダニエル・マローニー

性とつながり、共通の目的において永く続く深い絆を創り出します。世界がこれまで以上に分断する今日、私たち全員をつなぐのはロータリーです」と続けました。



会長エレクトはさらに、忙しい職業人や家族の都合でも忙しい会員にもリーダーの役割を果たしてもらえよう、さまざまな例会の内容や奉仕プロジェクトの機会を提供するよう促しました。

「ロータリーでの活動と家族との時間が競合せず、互いに補完し合うような文化をつくっていく必要があります」と会長エレクト。「これには、現在の文化を変えるための現実的なステップを取ること、つまり、期待値を現実的に受け止め、スケジュール作りを熟考し、すべてのレベルのロータリー行事に子どもを受け入れることを意味します」

国連との関係

2019-20年度、ロータリーは世界中で会長主催会議を主催します。この焦点は、国連との関係と、多くのロータリー奉仕プロジェクトが支援する国連の持続可能な開発目標です。詳しい情報は、7月に発表されます。

2020年、国連はその創設と平和の推進という使命に基づいた活動の75周年を迎えます。ロータリーは、国連憲章につながった1945年のサンフランシスコ会議で相談役を務めるために米国が招へいた42の組織の一つでした。それから何十年もの間、ロータリーは世界中の人的課題に取り組むため、国連と共に活動してきました。国連は今日、ロータリーに対し、非政府組織の相談役に対して与える中で最高の立場を認めています。

マローニー会長エレクトは次のように述べました。「ロータリーは、より健康で、平和で、持続可能な世界に対する国連の継続したコミットメントを共有しています。また、ロータリーはほかの組織にはかなわないものを提供します。それはつまり、奉仕と平和という精神の下に世界中の人びとがつながることができ、目標に向かって意義ある行動を起こすことのできるロータリーのインフラです」



ロータリー平和フェローシップ



ロータリー平和フェローは、世界各地で協力と平和を推進し、紛争解決に貢献するリーダーです。争いのない世界を目指して、行動するための知識と行動力を備えた人が選ばれます。

平和は「人」から始まると考えるロータリーは、平和フェローシップ(奨学金)を通じて、世界平和と紛争予防の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。

毎年、世界中から選ばれる最高100人のフェローが、ロータリー平和センター提携大学で学びます。フェローシップには、授業料・入学金の全額、滞在費(宿舍・食費)、往復航空券、インターンシップと実地体験の費用が含まれます。

創設から10年あまり、ロータリー平和センターは、平和構築の分野のキャリアを志す1,000人以上の人材を輩出してきました。その多くは、国連や世界銀行といった国際機関や草の根のNGOでリーダーシップを発揮し、より平和な世界を築くために活躍しています。

ロータリーのフェローシップ

毎年、ロータリー財団は、世界各地の名門大学で修士号(年に最高50人)または専門能力開発修了証(年に最高50人)を取得するためのフェローシップ(奨学金)が授与しています。

- 修士号取得プログラム : 15~24カ月。学期間の休みに2~3カ月の実地研修(インターンシップ)を行うことが義務づけられています。
- 専門能力開発修了証プログラム : 3カ月間(2~3週間の実習を含む)。既に職歴のある専門職業人が対象。

平和フェローシップの申請資格

平和フェローシップの申請者は、以下の要件を満たしている必要があります。

- 優れた英語力。第二言語能力(日本語を含む)をもつことが推奨される
- 国際理解と平和への熱意を実証
- 優れたリーダーシップ
- 修士号取得プログラム: 関連分野における少なくとも3年間のフルタイムの職歴またはボランティア経験。学士号
- 専門能力開発修了証プログラム: 関連分野における少なくとも5年間のフルタイムの職歴またはボランティアの経験。優れた学問上の実績



平和フェローシップ

ロータリー平和センター 提携大学

- クイーンズランド大学
(オーストラリア)
- ブラッドフォード大学
(英国)
- 国際基督教大学
(日本)
- ウプサラ大学
(スウェーデン)
- デューク大学
およびノースカロライナ大学チャペルヒル校
(米国)
- チュロンコン大学
(タイ) *3カ月の専門修了証プログラム

大学でローターアクトクラブをつくるための6つのヒント

2017年の秋、テイラー・ヒューイさんがデューク大学で学生生活を始めようとした時、学内にローターアクトクラブがないことを知って彼女は驚きました。

ヒューイさんの母であるジャッキーさんは、米国ミシガン州のSt. Joseph & Benton Harborロータリークラブ会員で、青少年の進路相談を行うメンタリングプログラムの創設者でもありました。そのため、ヒューイさんは幼い頃から母と一緒にロータリーの集まりに参加し、高校時代にはインターアクトクラブの発展にも貢献しました。また、インターアクトを通じてドミニカ共和国での水質改善プロジェクトに参加し、ろ過装置の設置活動を行いました。

デューク大学で、彼女がローターアクトクラブ設立に乗り出すのは時間の問題でした。360名を越す学生がフェイスブックでの呼びかけに応じ、9月にDuke Universityローターアクトクラブが誕生しました。



以下に、大学でローターアクトクラブを設立し、メンバーを募集するためのヒントを紹介します。

1. ロータリークラブと連携して進める

ヒューイさんは最初の1年間、大学キャンパスやその地元地域社会について調べました。設立のための書類準備を始めたのはその後です。また、地元にある複数のロータリークラブの例会に参加して交流を深めると同時に、ローターアクトクラブのカウンセラー（顧問）になってくれる人を探しました。

ロータリークラブと連携することで、大学側との話をより円滑に進めることができるでしょう。下準備が既に整っていることを大学側に示すことができます。

2. 役員となるメンバーを集める

ヒューイさんは、ローターアクトを友人やクラスメイトに紹介しつつ、副会長になってくれそうな人も探しました。同じく信頼のおける友人に、幹事と会計の役割をお願いしました。

3. 知識を深め、質問に備える

デューク大学での初年度を終えた後の休暇中に、ヒューイさんはローターアクト・ハンドブック、標準ローターアクトクラブ定款、それに推奨ローターアクトクラブ細則を読み込み、役員となるメンバーにも読むことをお願いしました。ヒューイさんはインターアクトの経験からある程度の知識がありましたが、それでもロータリーという組織についてさらに深く学ぶ必要がありました。

「誰かに質問をされたときに、しかるべき回答をしなくてははいけませんから」とヒューイさんは話します。

4. ソーシャルメディアを利用する

「フェイスブックは、ロータリーとローターアクトのメンバーをつなげ、連絡を取り合うのに非常に有効です」とヒューイさんは話します。彼女は1年生と2年生に招待状を送るため、デューク大学のフェイスブックページにも情報を掲載しました。役員メンバーも、議題を立ち上げたり、質問に答えたりするのにGoogle ハングアウトを使っています。自分たちがどういう活動をしているか、どうすればそれに参加できるかをはっきりと示しておくことが重要です。

5. 時間を賢く使う

Duke Universityローターアクトクラブの会合は実践的で、複数のグループに分かれてプロジェクトの話し合いやクラブ内業務を行っています。

「とても重要なことですが」とヒューイさんは話します。「一般的に、学生は時間を賢く使いたいと思うもの。彼らは自身を磨くため、そして彼らの地域社会をより良くするために、積極的に活動したいと望んでいます」

6. ネットワーク作りとメンタリングを促す

Duke Universityローターアクトクラブでは、メンバーがネットワークを広げ、メンタリング（個人指導）を受けるための機会を設けています。例えば、地元のロータリークラブと協力して、就職説明会を開いたり、ロータリークラブ会員から助言を受けることができるような機会を設けることができます。

ロータリー会員を狙った「なりすまし」メールとSNSにご注意を!

最近、Eメールとソーシャルメディアにおいてバリー・ラシンRI会長、マーク・マローニーRI会長エレクト、ジョン・ヒューコ事務総長の「なりすましアカウント」が複数報告されています。これらのソーシャルメディアアカウントはLinkedIn、ツイッター、フェイスブック、WhatsAppですが、Viberやその他のメッセージングアプリに言及したメッセージも送られています。

これらはロータリーのアカウントから発信されたものではなく、金銭や個人情報を得ることを目的とするフィッシング詐欺やスプーフィング詐欺です。「フィッシング詐欺」とは、信頼された人や団体のEメールやソーシャルメディアアカウントに「なりすまし」ことで、情報を盗んだり、不正を働こうとする試みです。

ロータリーは、ロータリアンと職員のデータの安全を守る取り組みとして、引き続きこのような詐欺に対して監視の目を光らせ、即時に対応しています。また、LinkedIn、ツイッター、WhatsAppと協力してこれらのなりすましアカウントを削除する措置を取っております。

ラシン会長、マローニー会長エレクトヒューコ事務総長のアカウントがハッキング被害を受けたわけではありません。

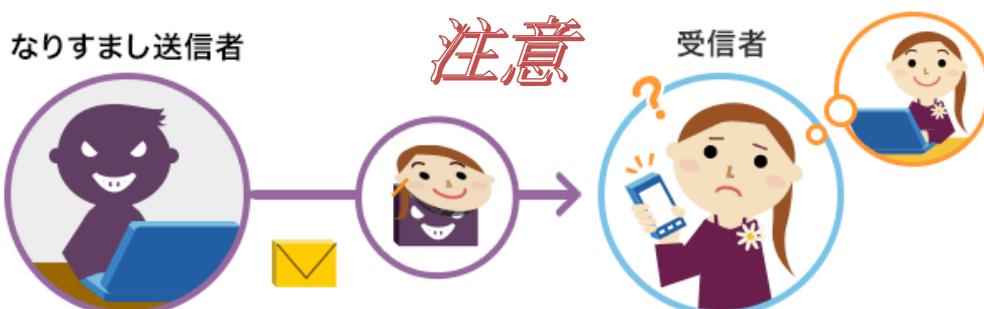
ロータリー会員は、以下のことを行うことで被害を避けることができます:

- 金銭提供を持ちかけたり、金銭を求めたり、個人情報を求めたりする疑わしいメッセージは無視する
- 疑わしいメッセージについている添付文書を開いたり、リンクをクリックしたりしない
- 差出人が本当に本人かどうかを確認するため、Eメールアドレスや署名部分によく注意する

会長、事務総長、またはそのほかのロータリーリーダーを名乗る疑わしいメッセージやEメールを受け取られた場合には、下記のメールアドレスにご転送いただき、その後すぐにメッセージを削除してください。

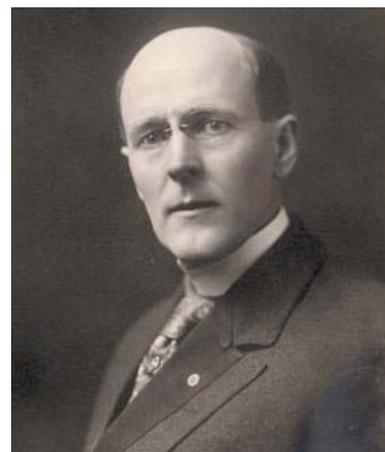
また、疑わしいソーシャルメディアアカウントを見つけた場合も同メールアドレスまでご連絡ください。

fraudreport@rotary.org



ロータリー設立記念日は 2月23日

ロータリーは、ある一人のアメリカ人、ポール・ハリスのビジョンによって始まりました。シカゴで弁護士として働いていたハリスが、世界初のロータリークラブ(シカゴ・ロータリークラブ)を設立したのは、1905年2月23日のことです。ハリスは、多様な職業を持つ人びとが集まり、アイデアを交わし、生涯にわたる友情を培うことのできる場として、ロータリーを設立しました。「ロータリー」という名は、当初、各メンバーの職場を持ちまわりでミーティング場所としていたことに由来します。ハリスのビジョンから始まったロータリーは、現在120万人の会員を擁する組織へと発展しました。



左から、G・ローア、S・シール、H・ショーラー、P・ハリス

1905年2月23日の夜、ポール・ハリスたちは、ロータリーとして初めての集会を行いました。シカゴの冬の寒い中、4人の仲間は夜遅くまで語り合いました。参加メンバーは Paul P. Harris, Silvester Schele, Gustavus Loehr, Henry Ruggles の4人で、場所はガスターバス・ローアのオフィスでした。シカゴの社会情勢、経済環境、さらには私的な話題から各自の職業生活に至るまで、話は尽きなかったと思われます。

そして、この最初の集まりの2月23日が、**ロータリーの創立記念日** となりました。

その後、2回目はポール・ハリスの事務所、3回目はシルベスター・シールの事務所、4回目はハイラム・ショーラーの洋服店、5回目はウィリアム・ジェンセンの事務所、6回目はハリー・ラグルスの印刷所と、職場を回り持ちして会合が開かれていました。従って職場例会は、ロータリーにおける例会の原点ともいえます。

以後、ロータリーは、シアトルやサンフランシスコなど他の都市にも広がり、1910年には全米ロータリークラブ協会が結成されました。更にはアイルランドやイギリスにまで広がったことから、1922年には国際ロータリーが設置されます。日本では1920年に米山梅吉らによりロータリーが結成されています。

優れた先達たちが、その時々で、親睦と奉仕、職業奉仕と社会奉仕などロータリーはいかにあるべきかを議論し続け、今日のロータリーが形成されてきました。

ラーニングセンターを利用しましょう！ 次年度会長、幹事の方は必見

ロータリーについてもっと知識を広げたいという方、次年度の役割やセミナーに備えたいという方は、My ROTARYのラーニングセンターで、ロータリーの豊富な研修資料やコース資料のビデオを観て学習しましょう。

ラーニングセンターでリーダーシップスキルの向上を

ロータリーのオンラインツールやリーダーシップに関する知識とスキルを磨きたいとお考えですか。それならぜひラーニングセンターをご利用ください。



ラーニングセンターは、My ROTARYにアカウント登録するだけでご利用いただけ、「ウェビナーを実施するには」「立法案の提出方法」「ロータリークラブ・セントラルのリソース」などのほか、ロータリーでの各役割への準備コースなどが用意されています。

ラーニングセンターを開くには、My ROTARYの「ラーニング & 参考資料」の最初のページにある「ラーニングセンター」をクリックしてください(My ROTARYへのアカウント登録が必要です)。「マイプロフィール」の下にある「プロフィールのページへ」をクリックすると、自分のプロフィールを更新したり、ラーニングセンターの新しいコースについてのお知らせを見たり、現在学習しているトピックに関するオンライングループに参加することができます。

ラーニングセンターを初めて利用する方は、「Eラーニング学習システム利用方法」のチュートリアルビデオをご覧いただければ、ラーニングセンターで学べるトピックや活用法について知っていただけます。

「一覧」をクリックすると、コースのトピックや一覧が表示されます。コースに登録した後は(「REGISTER」をクリック)、すぐにコース内容を確認するか(「開始」をクリック)、または後日「私のコース」からそのコースを始めることができます(「START」をクリック)。

コース資料には、PDF形式とワード形式のファイル、Eラーニングモジュール、ビデオなどがあり、Eラーニングモジュールには音声の説明が入っているものもあります。

各コース内の画面の上部には、コースでの進み具合を示したグラフが表示されます。「コース記録」のページには、登録したコースに関する情報が表示され、修了したコースの修了証を印刷することもできます。

次年度の会長、幹事の方は、特にお勧めします！是非、この機会にチャレンジしてみてください。

地区によっては、研修会合に先駆けて、参加者がラーニングセンターの関連コースを修了し、印刷した修了証を持参してもらっているところもあります。これは、研修参加者にEメールなどで資料のリストを送り、事前に読んでおくようお願いするよりも効果的な準備方法です。

奨学生、職業研修チーム、平和フェローを派遣する地区では、「奨学生、職業研修チーム(VTT)、平和フェローのオリエンテーション」のコースをこれらの参加者にご紹介ください。最も人気あるコースの中には、ロータリーの価値観をクラブで実践する方法に関する「ロータリーの活性化」や、オンライン目標設定ツールに関する「ロータリークラブ・セントラルのリソース」などがあります。

ロータリーのラーニングセンターには、役立つツールがこのほかにも多く用意されています。ぜひご利用ください。

国際大会（ドイツ・ハンブルグ）・地区ナイトにご参加を！

2019年6月1(土)～5日(水)にドイツのハンブルグで国際大会が開催されます。

第2640地区では、参加目標人数まであと少しのところですが、JTB企画の申込みは、終了しましたが、個人で旅行を手配し、参加していただくことは可能です。

是非、この機会にご参加ください。なお、国際大会の登録は、各人で、My ROTARYから、行ってください。また、地区ナイトの参加はガバナー事務所へお申込みください。

2019年国際大会（ハンブルグ）で 一生の思い出をつくりませんか！

ハンブルグはドイツで最も素晴らしい都市です。日中は爽やかで夜はエキサイティングな国際色豊かな開催地です。広大さと自然を象徴する地域の鼓動の中心地であり、多くの見所があります。壮大な商人の邸宅、王国の邸宅、手入れの行き届いた公園は、すべてドイツ北部の魅力です。



ハンブルグは歴史的な見所もありますが、近代的な建築、施設との融合。さらに、ブランド、メディア都市。世界で3番目に大きな民間航空の拠点、そして、世界貿易において最も重要な港のひとつでもあります。

国際大会やハンブルグの情報は、以下のサイトをご覧ください。

<http://www.riconvention.org/ja/hamburg/travel-and-accommodations>

地区ナイトのご案内

日 時 2019年6月2日(日) 19:00～
参加費 20,000円

場 所 WANDRAHM RESTAURANT
Am Kaiserkai 13, 20457 Hamburg-Hafencity
電話番号 040-31-81-2200



※参加はFAXまたはメールで、ガバナー事務所へお申込みください。

信号機用自動起動式発電機 義捐金についてのご報告

地区代表幹事 山本 進三

昨年の10月から、和歌山県内の各クラブの皆様をお願いしていた、通称「地区内義捐金」、和歌山県内信号機用自動起動式発電機の設置についての寄付について、たくさんのクラブからご寄付をいただき誠にありがとうございました。

寄付金の総額は自動起動式発電機1機分(約250万円)には届きませんでした。十分にロータリークラブの公共イメージが向上し、価値のある社会奉仕ができたと確信しております。

皆様からいただいた義捐金は、1~2月中に和歌山県庁にお届けしたいと思っております。



また詳しいことが決まり次第、改めてご連絡させていただきます。

○寄付をいただいたクラブ

粉河ロータリークラブ、和歌山東南ロータリークラブ、御坊東ロータリークラブ、
和歌山アゼリアロータリークラブ、海南ロータリークラブ、
河内長野高野街道ロータリークラブ、新宮ロータリークラブ、串本ロータリークラブ、
田辺ロータリークラブ、白浜ロータリークラブ、橋本ロータリークラブ、
田辺東ロータリークラブ、御坊南ロータリークラブ、海南東ロータリークラブ、
有田南ロータリークラブ、和歌山城南ロータリークラブ、和歌山東ロータリークラブ、
有田ロータリークラブ、御坊ロータリークラブ、高野山ロータリークラブ、
和歌山ロータリークラブ、海南西ロータリークラブ、和歌山西ロータリークラブ

計 23 クラブ 1,123,292 円

○他地区からの義捐金

第2680地区義捐金 500,000 円

合計 1,623,292 円

ご協力 有難うございました！

グローバル補助金のプロジェクトで、大学生の命が救われました

地区ロータリー財団委員長 初田 隆生

本年度、当地区におきまして2件のグローバル補助金申請がTRFより承認されました。

皆様ご承知の通り、グローバル補助金は、6つの重点分野のいずれかにおいて大きな成果と長期的な持続が望める、予算総額3万ドル以上の大規模な国際プロジェクトに拠出される補助金です。

そのうち1件の、当地区 堺清陵RC<援助国側>とRI3350地区 RC. Nongkhaem(タイ王国)<実施国側>とが実施しました国際プロジェクトにおいて、早速、人命救助に役に立った旨の連絡が届きましたので、お知らせいたします。

重点分野は「疾病予防と治療」で、AEDの寄贈と、それに伴うCPR(心肺蘇生法)技術とAEDの正しい使い方に関するトレーニングプログラム等の提供を行う事業です。大学生の若い命が救われたことは、私ども財団プログラムに携わる者にとって、また財団プログラムを支えている多くのロータリアンにとって嬉しい限りです。

堺清陵RCとRC.Nongkhaemの両クラブの取り組みに敬意を表するとともに、他にも地道に行われている人道的国際奉仕の活動にも目を向け、ロータリー財団の使命を達成すべく、皆様の益々のご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、各クラブにおきましてもグローバル補助金の申請をご検討下さい。



【堺清陵RCへ届いたメール】

Dear Isobe San

We would like to inform that yesterday evening, a student in Mahidol University got heart attack while exercise at soccer fields that we donated and installed AED. People around could help his life by doing CPR and using AED until he could breathe and sent to Hospital. Now he has been saved. We all appreciate and thank you to D.2640 and Sakai Seiryu RC. that join and make this project with our club for Humanitarian Project of RI to save people life.

Yours In Rotary,
PP. Wisut
Rotary Foundation Chair of Nongkhaem RC.

【翻訳】

磯部さんへ

昨日の出来事をお伝えさせて頂きたいと思います。

マヒドゥル大学在学の学生が、私たちがAEDの寄贈をし設置したサッカー場で運動をしていたところ、心臓発作を起こしました。そこにいた周りの人々は、彼が息を吹き返すまで、CPR(心肺蘇生法)を行い、AEDを使いました。そして、病院へ搬送され、彼の命を救うことができました。私たち全員は、人命救助のためのロータリー人道的国際奉仕プロジェクトへ、共に参加し、このプロジェクトを作ってくださった第2640地区と堺清陵ロータリークラブへ感謝しています。

PP. Wisut
ノンケームロータリークラブ
ロータリー財団委員長

地区活動報告

インターアクトクラブ海外研修(台湾)報告

地区インターアクトクラブ委員長 近藤 本淳

平成30年12月24日～27日まで、台湾にて、台湾の学生と交流をもつことで、その地域の歴史や文化、人を理解すること、また、台湾に及ぼした日本人の功績を学ぶための海外研修を実施しました。

24日早朝、関西空港にて結団式を挙行後、一路台湾へ出発、台湾到着後、元培医事科技大学に移動し、新竹市長・RID3501ガバナー・RID2640ガバナー・新竹西北RC会長・元培大学



専務理事による記念植樹を挙行しました。元培医事科技大学の蔡専務理事は西北ロータリークラブ会員であり、この度の記念植樹、交流会について全面的にご協力いただきました。夕食の後、素晴らしい設えの会場にて3501地区と2640地区合同例会を開催、のち、元培大学留学生を含む学生130人と私たち70名の交流会を開催しました。

交流会はクリスマス・イブでもあり、台湾学生による歌や踊り、パフォーマンスと、日本のインターアクトによる演目など台湾側と日本側交互にプレゼンし、楽しいひと時を過ごしました。最後はクリスマスプレゼントの交換で締めくくりました。

25日は嘉儀へ移動、台北RCのメンバーでもあった八田與一の記念館を訪問、烏山頭ダム of 解説をうけました。



続いて、2015年開業の故宮博物院南部院を見学、また、1931年甲子園で準優勝した嘉儀農林学校が前身の嘉儀大学を見学、夜の嘉儀の町では夜市を体験しました。

26日は台北へ移動、市内の龍山寺、中正記念堂を見学、忠烈祠では衛兵の交代の儀式を見て、総統府(車内より)、西門地区を散策しました。



27日の夕刻、関西空港に到着、解団式を挙行後、全員無事帰宅しました。



クラブ活動報告

新春合同例会・互礼会（第8分区 堺9RC）

堺東ロータリークラブ
新春合同例会実行委員長 三重野 正之

毎年1月第2木曜日に、第8分区 堺9RCロータリアンの交流と親睦の場として、新春合同例会・互礼会を開催しております。今年は堺東RCがホストクラブとして、2019年1月10日(木)に竹山 修身 堺市長、国際ロータリー第2640地区 榎畑 直尚ガバナー、同 第8分区 寺崎 勝彦ガバナー補佐をお迎えして、ホテル・アゴーラ・リージェンシー堺にて開催しました。

堺RC、堺南RC、堺東南RC、堺北RC、堺おおいずみRC、堺泉ヶ丘RC、堺清陵RC、堺中RC、堺東RCの186名が出席した活気のある会となりました。

吉村 堺東RC会長の点鐘で開会し、国歌斉唱・ロータリーソング、出席報告、会長の時間などの例会内容の後、榎畑ガバナーから新年ご挨拶を頂き、次年度ホスト紹介・挨拶の後、閉会点鐘で第一部の合同例会が終了し、15分の休憩の後、第2部の互礼会へと移行しました。

新春コンサートとして、堺東RCの財団留学生で、現在、財団学友で堺新進アーティストバンク登録ピアニストとして活躍している田原 希美さん、ヴァイオリンの横山 亜美さん、チェロの玉田 陽子さんに、新春に相応しい曲を演奏して頂き、最後に全員で輪になり、「手に手つないで」を合唱して和やかなうちに閉会となりました。



榎畑ガバナーあいさつ



ロータリーソング



新春コンサート

クラブ活動報告

ミャンマーにおける職業訓練事業と孤児学校への寄付事業

有田ロータリークラブ

第2回 ミャンマーにおける有機肥料を使った職業訓練事業

本年度はミャンマーのバゴー管区の場所を変えてPAYGY村に有機肥料を用いた農業を推進していくため現地の専門講師を招いて農業従事者を対象としたセミナーを開催した。

ミャンマーの農業に関する調査を行った結果、農民は農業に対する知識を得られず、有害な化学肥料や農薬を適切な使用方法を十分理解することなく使用し、生産性を維持している事実があり、その結果、農地や農産物だけではなく農業従事者自身にも弊害が現れていることが判明した。昨年度は、地域への安全安心の農作物の供給と、農業者が自作肥料によるコストの削減と農作物の豊かな成長を図り、農業者の経済的な発展と豊かな暮らしを図るため、専門講師を招いて、有機肥料の作成や使用方法による適切な農法指導を行うというセミナーを開催し、現地の農業従事者が150名程度参加した。



有田ロータリークラブからも会員が現地に足を運び農民の真剣な取り組みを見守った。現地の報告によれば、非常に良い評価を得られ、住民の農業に対する意識改革と生活までにも変化が訪れたと聞き、この事業の必要性が十分に検証されたのを受け、本年度も場所を変えて行うこととした。本年度はPAYGY村で100名程度の参加があった。それと同時に昨年のKYUNTHONEPIN村にも足を運び、どのような成果が生まれているのかを検証した。その結果、多くの農民があの研修以降、有機肥料を製作し、有機農法を実践することで、素晴らしい農作物の作成とコストダウンを実現させていることが判った。そして、ロータリーに対する感謝の言葉を沢山頂いた。私たちの活動が地域の農法に持続可能性を提供できたことを実感し、感無量な気持ちになった。

ミャンマーにおける孤児学校への寄付事業

ミャンマーバゴー管区の孤児学校へ日本から折り紙や遊具、文房具の寄付を行い、子ども達とのふれあいの時間を共有した。

ミャンマーでも、さまざまな理由で親とすごすことのできない、親をなくした子供たちが孤児院で暮らし、学校として運営されています。今回のバゴー管区のPan Chan Kone Parahita Houseは僧侶が寄付により運営している施設です。環境は教室で寝泊まりしながら勉強も行うような恵まれた環境ではありません。そこで、日本から折り紙や遊具(野球、竹とんぼ等)、文房具(ノート、色ペン)を届けるとともに、子ども達と触れ合う時間を設け一緒に遊んでみました。また、現地でお米を調達し一緒に寄付を行いました。この事業を通してミャンマーの教育の環境整備の必要性を感じました。生活自体の質の向上もですが、このような環境の子ども達は小学校以上の教育が受けれずにいることを知り、中高学校へと入学したい子ども達への支援が持続可能になる方法を地元の事業家とともに考える機会となりました。学びを求める子ども達をどう支援するのか？重要な課題であると感じました。



【My ROTARY ショーケース 掲載プロジェクトから】

クラブ活動報告

「ふるさと河内長野」 作文・川柳コンクール

河内長野ロータリークラブ

“好きです いいです 私のふるさと 河内長野”をテーマに、市内小学5・6年生には川柳、中学1年生には作文を募集し、入賞した児童・生徒による作品の発表と表彰式を執り行いました。



2018年12月1日(土) 観心寺恩賜講堂において、「ふるさと河内長野」作文・川柳の発表会ならびに表彰式を開催しました。このコンクールは平成22年度から毎年開催している事業で、今年度は約2,000以上の作文・川柳をご応募頂きました。選考委員会により、小学生の部・中学生の部ごとに最優秀作品賞・ロータリー会長賞・ロータリー特別賞を選考いたしました。日常から離れた厳粛な雰囲気の中で、子どもたちは、とても落ち着いてしっかり発表していました。これから子どもたちはグ

ローバル社会を生きていかななくてはなりません。自分が生まれ育った町に関心を持ち理解を深める「ふるさと学」の重要性はますます高まっていくことと思います。“河内長野”の歴史や文化財について学び、“ふるさと”を愛する気持ちを育ててほしいと願っています。会場となりました観心寺恩賜講堂は、河内長野市にある国の重要文化財です。“ふるさと河内長野”作文・川柳の発表の場としてこれ以上ふさわしい会場はありません。快くご提供下さいました観心寺様、有難うございました。河内長野ロータリークラブは、これからも未来を担う子どもたちの成長の一助となる地域社会レベルの活動を続けていきたいと考えています。

【My ROTARY ショーケース 掲載プロジェクトから】

ふるさと河内長野 作文・川柳コンクール入賞おめでとう！



【河内長野市ホームページから】

<https://www.city.kawachinagano.lg.jp/soshiki/46/19462.html>

2018-2019 年度 国際ロータリー第2640地区

MY ROTARY 登録状況 [2019年1月24日現在]



2640地区	会員数	登録人数	登録率
2019年1月24日	1,857	435	23.42%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
串本	12	1	8.3%
那智勝浦	14	2	14.3%
新宮	50	2	4.0%
白浜	11	0	0%
田辺	84	9	10.7%
田辺東	43	7	16.3%
田辺はまゆう	34	2	5.9%
分区計	248	23	8.5%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
Rotary E-club	12	8	66.7%
Sunrise of Japan			
和歌山	68	43	63.2%
和歌山アゼリア	34	4	11.8%
和歌山東	41	24	58.5%
和歌山城南	44	10	22.7%
和歌山中	26	6	23.1%
和歌山北	39	3	7.7%
和歌山南	79	17	21.5%
和歌山東南	43	5	11.6%
和歌山西	12	1	8.3%
分区計	398	121	29.5%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽曳野	13	3	23.1%
河内長野	18	6	33.3%
河内長野東	19	2	10.5%
松原	16	5	31.3%
松原中	30	5	16.7%
美原	7	1	14.3%
大阪狭山	11	8	72.7%
太子	15	10	66.7%
富田林	30	7	23.3%
富田林南	10	0	0%
分区計	169	47	29.2%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽衣	14	6	42.9%
和泉	27	4	14.8%
泉大津	42	5	11.9%
和泉南	43	2	4.7%
大阪金剛	14	7	50.0%
高石	29	11	37.9%
高師浜	11	8	72.7%
分区計	180	43	33.6%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
有田	31	16	51.6%
有田南	28	3	10.7%
有田2000	17	4	23.5%
御坊	44	9	20.5%
御坊東	15	2	13.3%
御坊南	24	1	4.2%
海南	15	3	20.0%
海南東	42	15	35.7%
海南西	19	0	0%
分区計	235	53	19.9%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
橋本	50	5	10.0%
岩出	29	5	17.2%
河内長野高野街道	15	6	40.0%
粉河	16	4	25.0%
高野山	17	5	29.4%
分区計	127	25	24.3%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
ワールド大阪 ロータリーEクラブ	35	14	40.0%
泉佐野	24	10	41.7%
貝塚	18	4	22.2%
貝塚コスモス	12	5	41.7%
関西国際空港	19	4	21.1%
岸和田	34	5	14.7%
岸和田東	46	10	21.7%
岸和田南	10	1	10.0%
KUMATORI向日葵	10	4	40.0%
りんくう泉佐野	17	4	23.5%
分区計	225	61	27.7%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
堺	56	9	16.1%
堺東	27	15	55.6%
堺フラワー	5	1	20.0%
堺泉ヶ丘	20	5	25.0%
堺中	23	1	4.4%
堺北	29	7	24.1%
堺おおいずみ	28	5	17.9%
堺フェニックス	47	11	23.4%
堺清陵	24	4	16.7%
堺南	8	0	0%
堺東南	8	4	50.0%
分区計	275	62	23.0%

My Rotary のアカウント登録をお願いします！

地区では、登録率 50%UP を目標にしています。皆様のご協力をお願いします。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース



ハイライトよねやま

2019.1.15

Vol.226

海外応募者対象奨学金申し込み状況

2019 学年度の海外応募者対象奨学金には昨年 12 月 15 日の締切までに、世界 27 の国・地域から 135 件の申し込みがありました。このうち、必須書類未提出や、勉学のため来日歴があることなどによる無資格が 51 件あり、最終的な有効申込数は 84 件（複数校を併願している者の重複を含む）となりました。

有資格者の国・地域別ではベトナム、インドネシアが多く、ロータリー地区別では 34 地区中 23 地区で申し込みがあり、最も多い第 2750

地区が 20 件、次いで第 2760 地区が 19 件となっています。

当会事務局で応募書類をチェック後、1 月中旬に各地区へ応募書類を郵送し、地区選考委員会による選考を経て合格者が決定します。

海外応募者対象奨学金は 2019 学年度から正規の奨学金プログラムとなります。海外在住の日本留学希望者が個人で直接応募できるため、国籍や人材の多様化を進めることが期待されています。

2019-20 年度地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告

12 月 11 日、次年度地区米山記念奨学委員長を対象とする第 1 回セミナーを開催し、齋藤直美理事長、水野 功常務理事、全 34 地区の次期米山奨学委員長（代理含む）にご参加いただきました。

午前には、当会評議員であり第 2700 地区米山奨学委員長の吉田知弘氏から、「委員長を経験して気付いた米山事業の魅力と可能性」、また、第 2530 地区ガバナーノミニエであり地区米山奨学委員長の石黒秀司氏より「R I 第 2530 地区の事例」について、熱く語っていただきました。午後は事務局から各種資料説明、続いて 4 グループに分かれ



て理解促進や奨学生選考と育成、学友会などについて活発な意見交換をしていただきました。

次期地区米山委員長セミナーは年 2 回開催しており、次回は 6 月 20 日に予定しています。

寄付金速報 — 今年もよろしくお願ひします —

12 月までの寄付金は前年同期と比べて 1.5% 減（普通寄付金:0.5%増、特別寄付金:2.3%減）、約 1,400 万円の減少となりました。前月に比べ、前年同期との差額がさらに増加したように思われますが、直近 10 年間の中でも三番目に多い金額です。ご寄付をいただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

「2018 年度 下期普通寄付金のお願い」を

当会から直接、またはガバナー事務所を經由して全クラブにご案内いたしました。普通寄付金は当会事業の重要な安定財源であり、国内全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に、財団法人設立の許可を得た経緯があります。当事業は全地区が参加する「多地区合同活動」であることをご理解いただき、今年も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

米山学友の柯隆さんが「榎山純三賞」受賞

中国マクロ経済研究の第一人者として知られる米山学友の柯隆さん（中国／1992-94／名古屋大須RC）が、著書『中国「強国復権」の条件―「一带一路」の大望とリスク―』（慶應義塾大学出版会・2018年4月刊行）により、第13回「榎山純三賞」を受賞しました。この賞は、公益財団法人榎山奨学財団が主催し、国際社会の安定・進化



重要になってきた現代アジアについて独創的で優れた図書（学術書/一般書 各1件）を表彰するものです。柯隆さんは現在、東京財団政策研究所の主席研究員、静岡県立大学グローバル地域センター特任教授を務めるほか、講演活動、著書・論文の執筆活動、メディアへの出演なども数多く、エコノミストとして活躍しています。栄えある受賞、おめでとうございます！

柯隆さんからのメッセージ

昨年、拙著『中国『強国復権』の条件「一带一路」の大望とリスク』は第13回榎山純三賞を受賞しました。謹んでご報告申し上げます。2018年は、私が来日して30年経つ記念すべき年であり、そのなかで素晴らしい賞を受賞できたことは、名古屋大学大学院在学中、ロータリー米山奨学金をいただき、ロータリークラブの皆様のご支援のお蔭でございます。今回の受賞は、自分の研究人生の中で一つのマイルストーンのようなもので、今後の研究に向けて重要な励みとなります。中国経済、日中関係および米中関係の研究に軸足を置いています。これからの国際情勢を鳥瞰して、ますます不確実性が満ちてくる可能性が高いと思われます。ロータリークラブの皆様のご期待を裏切らないように、これからもっと精進して研究にまい進していきたいと思っております。今後ともご指導ならびにご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

タイ米山学友会がローターアクトと合同奉仕活動

タイ米山学友会では11月25日、研修旅行でタイ・バンコクを訪れた第2660地区ローターアクト（大阪北部）との合同奉仕活動として、バンコク郊外のバンプー自然センターにて、マングローブ600本の植林を行いました。タイ米山学友会からは、学友と家族22人



が参加し、強い日差しの中、約40人のローターアクトの皆さんと共に心地よい汗を流しました。終了後の懇親会では、全員で美味しいタイ料理を楽しみながら、日本とタイ両国の交流の輪、ロータリーファミリーの輪が広がりました。

ご寄付の確定申告用領収書について

昨年1年間（1～12月）に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1月末日までに（確定申告に間に合うように）、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。



海外学友会総会

タイ米山学友会総会：2019年2月9日（土）17:00～21:00、会場：S31 Sukhumvit Hotel。翌10日親睦ゴルフあり。申込・問合せは thaiyoneyama@gmail.com
マレーシア米山学友会総会：2019年2月24日（日）14:00～17:00、会場：Hotel Royale Chulan Kuala Lumpur。申込・問合せは yoneyama.malaysia@gmail.com
ミャンマー米山学友会総会：2019年3月3日（日）受付17:30～、開始18:00、会場：ヤンゴン市、ロッテホテル（14F）、Toh Lim Chinese Restaurant。会費：ロータリアン60米\$、学友40米\$、申込・問合せは myanmargakuyu@gmail.com

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel：03-3434-8681 Fax：03-3578-8281

E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

言 ト 幸 反

故人の功績を称え 謹んでお悔やみ申し上げます

泉佐野ロータリークラブ



いけだや たねあき
池田谷 胤昭 様

2018年12月19日 逝去

在籍期間 20年
職業分類 宝石貴金属販売
表彰 表彰
マルチプル1回
第4回米山功労者

多様な会員が
集まるクラブに



奉仕と友情の
輪を広げよう

ロータリーを体験し 可能性を発見しよう

ロータリークラブの魅力は、職業やビジネスで活躍する会員と出会い、いっしょにリーダーシップを発揮しながら、地元のために活動できることです。

例会で情報を学んだり、アイデアを持ち寄って奉仕プロジェクトを計画したり、楽しく活動する中で生涯にわたる友情が育まれるでしょう。

さまざまな方法でクラブに積極的に参加してみましょう。

ロータリークラブへの入会は、職業人や市民リーダーの世界的ネットワークの一員となること。ロータリーの会員は、クラブの枠を超えて海外の会員と交流したり、リソースを寄せあつて国際奉仕活動も行っています。

積極的に活動すれば、クラブと地域に貢献できるだけでなく、自分自身にも変化があるはず。同じ目的意識をもつ仲間と交流し、人と人との結びつきを育みながら、何ものにも代えがたい経験が得られるでしょう。ロータリーでは、さまざまな方法で参加すればするほど、チャンスが無尽に広がります。

ROTARY INTERNATIONAL

第2640地区 会員数・出席報告 (2018年 12月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	12月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	12月 出席率	平均 出席率
	18.7.1	12月末	12月	累計	12月	累計					18.7.1	12月末	12月	累計	12月	累計			
串本	12	12	0	0	0	0	3	88.89	83.22	松原中	30	30	0	0	0	0	3	75.17	76.34
那智勝浦	16	14	0	0	0	2	3	76.19	78.18	美原	7	7	0	0	0	0	3	95.00	90.00
新宮	52	52	0	1	1	1	3	72.95	72.38	大阪狭山	11	11	0	0	0	0	3	100.00	97.90
白浜	11	11	0	0	0	0	3	87.88	94.70	太子	14	15	0	1	0	0	3	84.40	88.50
田辺	84	84	0	0	0	0	3	84.36	86.77	富田林	33	30	0	0	2	3	3	75.86	74.53
田辺東	43	43	0	2	2	2	3	89.18	92.59	富田林南	10	10	0	0	0	0	3	70.00	69.55
田辺はまゆう	35	34	0	0	1	1	4	84.02	87.40	ワールド大阪ロータリーEクラブ	36	35	0	2	0	3	4	100.00	100.00
有田	30	31	0	1	0	0	3	79.32	86.48	泉佐野	24	24	0	2	2	2	3	95.77	91.68
有田南	27	28	0	1	0	0	4	87.50	94.47	貝塚	17	17	0	0	0	0	3	97.92	97.31
有田2000	16	16	0	0	0	0	3	81.25	85.76	貝塚コスモス	12	12	0	0	0	0	3	94.44	92.82
御坊	43	44	0	1	0	0	4	81.51	83.92	関西国際空港	19	19	0	0	0	0	4	96.05	94.74
御坊東	15	15	0	0	0	0	3	91.11	79.82	岸和田	33	34	0	1	0	0	3	80.90	84.80
御坊南	24	24	0	1	1	1	4	90.63	85.51	岸和田東	45	46	0	1	0	0	3	94.61	96.59
海南	16	15	0	0	0	1	3	80.00	73.80	岸和田南	10	10	0	1	0	1	3	83.33	88.81
海南東	40	40	0	2	2	2	3	70.83	69.35	KUMATORI 向日葵	11	10	0	0	0	1	2	100.00	100.00
海南西	19	19	0	0	0	0	4	73.15	75.30	りんくう泉佐野	17	17	0	0	0	0	3	85.54	82.97
Rotary E-Club Sunrise of Japan	12	12	0	1	0	1	2	61.54	61.54	羽衣	15	14	0	0	0	1	3	84.60	88.41
和歌山	63	68	0	5	0	0	3	80.39	82.50	和泉	25	27	0	2	0	0	3	94.92	92.42
和歌山アゼリア	30	33	0	4	1	1	3	76.26	80.81	泉大津	40	42	0	2	0	0	3	89.69	86.84
和歌山東	40	41	0	1	0	0	3	78.03	79.12	和泉南	38	43	3	5	0	0	3	65.50	60.33
和歌山城南	44	44	0	0	0	0	3	73.50	72.03	大阪金剛	14	14	0	0	0	0	3	97.70	88.10
和歌山中	26	26	0	0	0	0	3	81.64	83.56	高石	26	29	0	3	0	0	4	78.10	81.52
和歌山北	39	39	0	1	1	1	4	72.28	74.11	高師浜	10	11	0	1	0	0	3	93.94	87.31
和歌山南	78	79	0	4	2	3	3	77.81	82.95	堺	54	57	2	4	0	1	3	97.06	95.71
和歌山東南	42	42	0	1	1	1	3	83.23	84.18	堺東	27	26	0	0	1	1	4	91.71	94.16
和歌山西	12	12	0	0	0	0	3	81.82	81.82	堺フラワー	3	5	0	2	0	0	2	100.00	100.00
橋本	47	50	0	3	0	0	3	78.98	89.30	堺泉ヶ丘	20	20	0	0	0	0	3	95.00	94.57
岩出	28	29	0	1	0	0	3	85.92	87.73	堺中	22	23	0	1	0	0	3	73.01	75.27
河内長野高野街道	14	15	0	1	0	0	2	86.70	82.50	堺北	28	29	0	1	0	0	2	93.11	92.21
粉河	16	16	0	0	0	0	3	100.00	98.62	堺おおいずみ	27	28	0	1	0	0	4	79.63	77.32
高野山	17	17	0	0	0	0	3	74.67	83.95	堺フェニックス	16	47	10	31	0	0	2	100.00	100.00
羽曳野	13	12	0	0	0	1	3	91.67	93.15	堺清陵	22	24	1	2	0	0	3	90.47	90.77
河内長野	20	18	0	1	2	3	4	75.00	74.30	堺南	10	8	0	0	0	2	4	95.83	98.78
河内長野東	19	19	0	0	0	0	4	78.94	77.09	堺東南	8	8	0	0	0	0	3	95.83	86.61
松原	16	16	0	0	0	0	4	91.43	94.54										

クラブ	1日 会員数		12月末 会員数				月平均 出席率	入会		退会	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性		12月	累計	12月	累計
69	1,640	153	1,682	170	1,852	170	16	95	19	36	
	1,793		1,852				85.42				

2月の行事予定表

日付	行事名	場所
2月9日(土)	第7分区IM	きららリゾート
2月10日(日)	第3回受入学生オリエンテーション 伊勢研修	三重県 伊勢
2月10日(日)	ローターアクト 地区献血	①エコール・ロゼ ②エコール・いずみ ③いこらもーる泉佐野 ④ロマンシティ御坊
2月17日(土)	インターアクトクラブ海外研修報告会	羽衣学園高等学校
2月17日(土)～20日(水)	ロータリー財団GG贈呈式	タイ
2月23日(土)	和歌山東ロータリークラブ創立60周年記念式典	ダイワロイネット
2月24日(日)	第5分区IMフォーラム	富田林市市民会館



※ロータリー文庫通信は、2ヶ月に1回の発行となりました。次回掲載は、3月号になります。

ガバナー月信への寄稿お願い

ガバナー月信は、地区と地区内クラブの情報交流を促進し、各クラブの運営、活動に活かしてもらうため、情報収集に努めています。皆様の寄稿、ご協力をお願いします。

具体的には、記念事業や特別例会、クラブ奉仕活動、親睦活動(家族会、親睦旅行、同好会等)や会員増強等、職業奉仕(講演会、講習会、視察等)、社会奉仕(清掃活動、福祉・教育支援事業等)、国際奉仕(友好クラブとの交流、各社会奉仕プロジェクト)、青少年奉仕(青少年交換、インターアクト、ローターアクト、ライラ等)、そのほか、ロータリー財団、米山記念奨学会等の活動などの案内、募集、報告等の寄稿をお願いします。

また、ご提供いただける情報は、文書面、資料、写真をFAX、封書等又はメールでガバナー事務所へご送付ください。

月信では、引き続き、国際ロータリー、地区、クラブの情報をとりまとめ、掲載情報の収集等、紙面の充実にも努めてまいります。ご協力をお願いします。



2018-2019 年度

国際ロータリー第 2640 地区 ガバナー事務所ご案内

〒640-8331 和歌山市美園町3-34
 けやき ONE 301
 TEL(073)426-2640
 FAX(073)426-2660
 E-mail : kashihata@rid2640g.com



*JR和歌山駅より徒歩7分

*2018-2019年ガバナー事務所専用の駐車場は一台分しかございませんので、お車で越しの際は周辺駐車場をご利用下さい。

2018-2019年度 国際ロータリー第2640地区 オフィシャルホームページ

<http://rid2640g.com/kashihata/>

2018-2019年度 国際ロータリー第2640地区 facebookページ

<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>